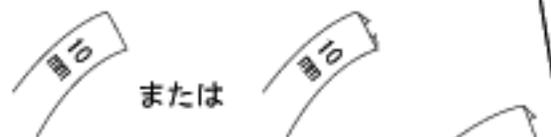


# 虫除けパーカー

## 90~110センチ

### 材 料

- 1 布 (90cm幅 × 1.5m)
- 2 胸ボタン 1個
- 3 縫い代押え用綿テープ、またはバイアス  
3折テープ2~2.5m (幅: 10mm程度)



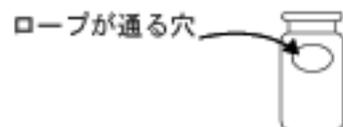
- 4 袖口、裾、フード用バイアス  
3折テープ2.5m (幅: 30~40mm)  
または4折りテープ2.5m (幅: 15mm程度)

- 5 空きどまり用バイアス  
4折テープ30cm (幅: 10mm)

- 6 袖口用平ゴム40cm (幅: 10mm)

- 7 裾、フード用ロープ (細め2m)

- 8 裾、フード用ロープ止め3個 (形状は球でもよい)

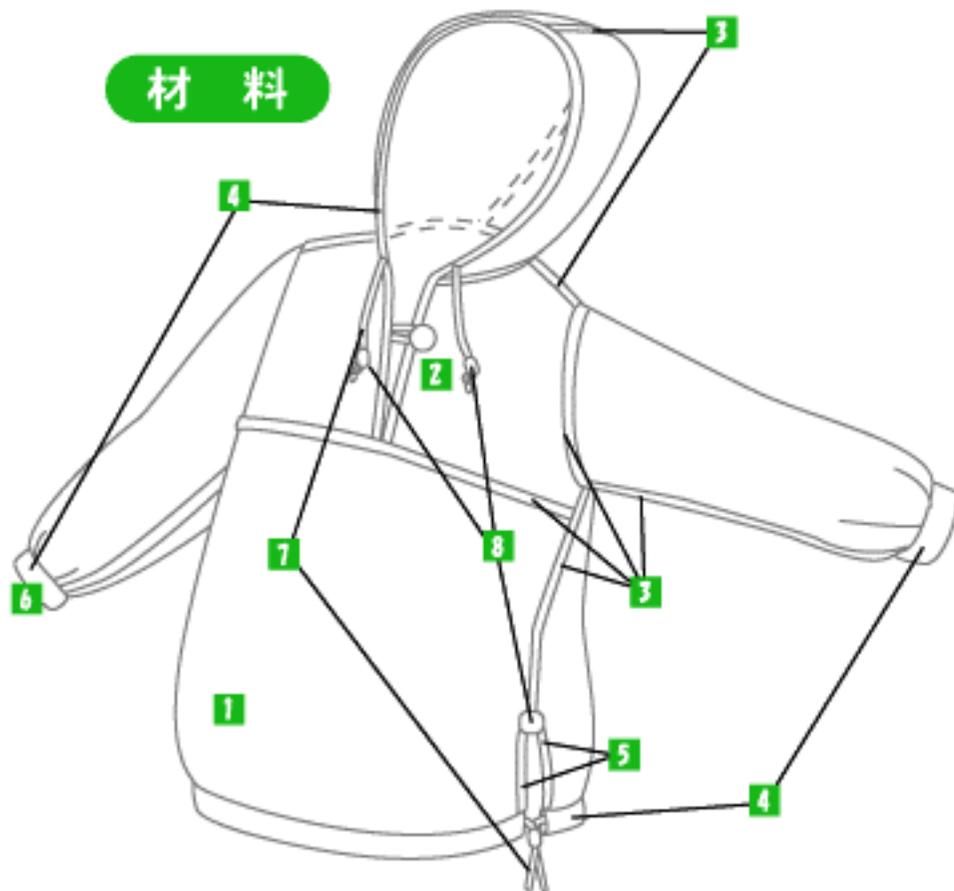


ミシン糸

(10) ほか道具類

※型紙内の縫い代数字はすべてミリ(mm)です。

### 材 料



縫い代10

縫い代10

布を折って輪でとる

# そで(前後不問)

布を折って輪でとる

縫い代10

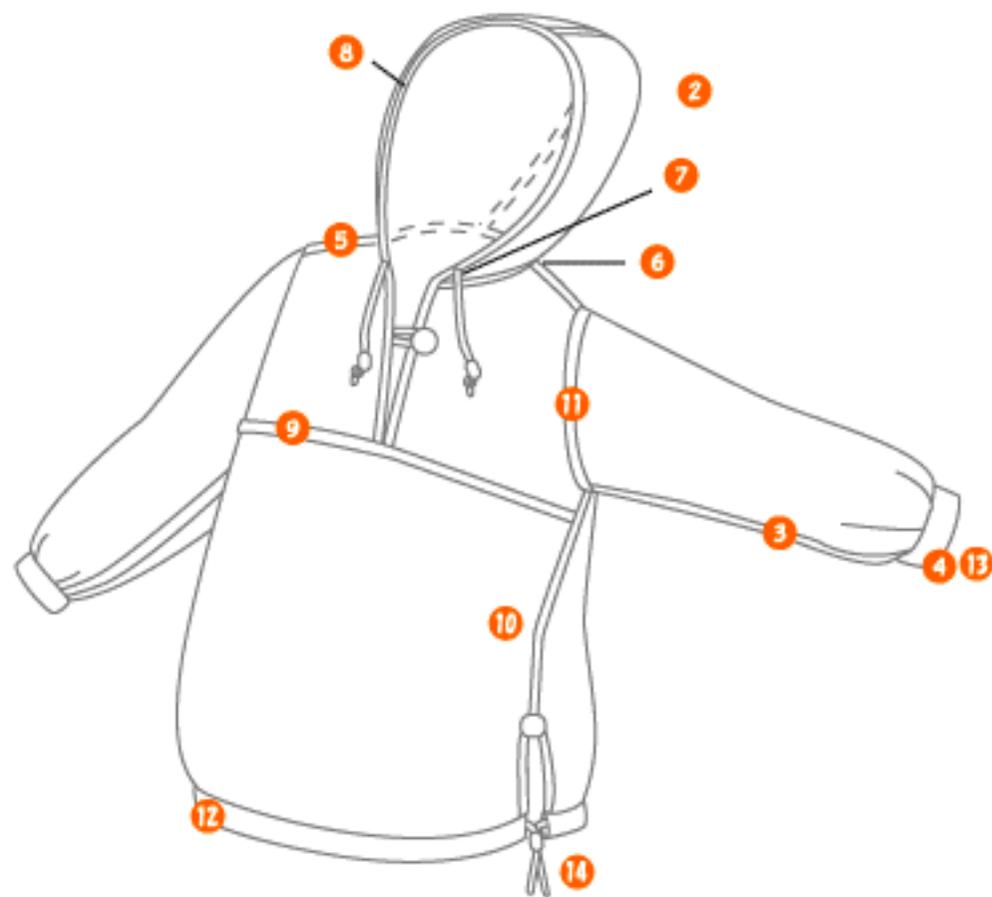
縫い代10

縫い代10

# 後身頃

## パーカー 90-110cm

布を折って輪でとる



縫い代 10

縫い代 10

布を折って輪で

## 作り方

すけすけの縫いにくい生地を縫いあわせるため、縫い代は表側にだして綿のテープで表から覆いかぶせる方法にしています。縫い合わせが裏表になるケースが多いので気をつけてください。

- 1 型紙に書かれた縫い代分を出して(足して)布を切る。
- 2 フードを中裏あわせで縫い、表に出た縫い代をテープで覆う。
- 3 袖を②同様中裏あわせで縫い、表に出た縫い代をテープで覆う。
- 4 袖口に幅広テープを2つ折りにしてつなげゴム通しを作る、通し口はテープを5mm程度だけ重ねておく。
- 5 前身頃(ヨーク)と後身頃の肩を①同様縫い、肩の縫い代を表から覆う。
- 6 ②のフードの襟と⑤の前後身頃の襟を縫いあわせ同様に縫い代を覆う。
- 7 フードの顔側と前身頃(ヨーク)の中央布端を覆う4つ折りテープのサイズをはかり、フードのロープ通し位置を確認してボタンホールでロープ穴を作る(生地厚により芯地入れる)。
- 8 ⑦のフード、前身頃(ヨーク)の布端を4つ折りテープで覆い、ボタン、ボタン止めロープを縫いつける。
- 9 前身頃(ヨーク)と前(下身頃)をつないで布端を表からテープで覆う。
- 10 脱ぎ着がしやすいよう一方の脇に空き止まりを作り、もう一方は全部脇をつなぎ布端を表からテープで覆う。空き止まりはテープをかぶせ、補強用のパッチを上から縫いつける。
- 11 袖と身頃をつなぎ布端を表からテープで覆う。
- 12 裾に幅広テープを2つ折りにしてつなぎ④袖口同様ロープ通しを作る。
- 13 裾口にゴムを通す。
- 14 フード、裾にロープを通してロープ止めをつける。

### 2 縫い代の覆い方



縫い代を一方に倒してテープをかぶせステッチをかける

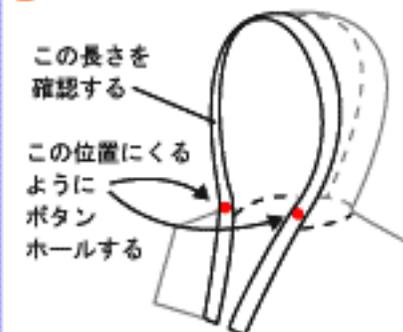
### 4 そでのゴム通し



幅広バイアス2折にして布地とつなぎテープ端は少し重ねる

ここからゴムを通す

### 7 フードのボタンホール

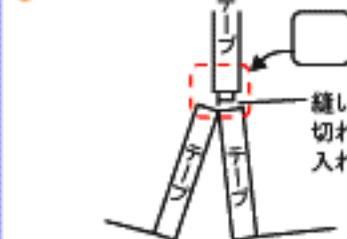


この長さを確認する

この位置にくるようにボタンホールする

空きどまり

### 10 脇の補強パッチ



縫い代は切れ目を入れて開く

▲ 縫い代 10

フード

▲ 縫い代 10

縫い代 10



ボタンホール  
(ロープ穴)



縫い代 10



縫い代 10



縫い代 10



ボタン位置

# 前身頃 (ヨーク)

補強パッチ



縫い代 10

縫い代 10

縫い代 10

縫い代 10

縫い代 10

前空きファスナーの場合には上下続けて1枚とする

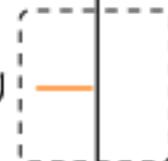
縫い代 10

# 前 (下身頃)

布を折って輪でとる



空きどまり



縫い代 10



〈PDFプリント時のご注意〉

プリント画面のプレビューでプリント倍率が100%であることをご確認ください。  
サイズがズームされていると正しいサイズでプリントされません。



〈ご使用上の注意〉

実際に着用するお子様にあわせ補正をしてご利用ください。